

2022年 10 月

# 県連ニュース

## 2022年度第4回県連理事会(拡大)の報告

日時・場所 2022年10月15日(土)9:30~12:30 広島市牛田公民館研修室3 (記録:皿家)

出席者 \*県連役員 坂井、小形、奥田、安達、宮本、久保田、吉田、皿家、川后、佐々木、住田、香川、二井原  
\*各会代表者 土屋(佐伯)、山本(呉)、大藤(安佐岳友)、宮木(やまぼうし) 計 17名

### 1. 各部等からの報告

#### (1) 組織部

\*上半期のまとめ下半期の活動ほか(坂井、別紙あり)

- ・山筋ゴーゴータンナー養成講座の概要説明を県連ニュース10月号に掲載する
- ・山筋ゴーゴータンナー養成講座を来年1月14日(土)9:00~17:00に実施できるように調整していく。
- ・県連三役等会議の日程変更 1/14⇒1/11(水)20:00~

#### (2) 山行部

\*半期のまとめ下半期の活動ほか(宮本、別紙あり)

@初級登山学校関係

- ・受講生19名、令峰クラブ入会者5名
- ・学校オプション登山の鳳凰三山は当初の予定より、3時間30分の遅れが生じた。  
原因は ①数名の登山ペースが遅かったこと ②渋滞に巻き込まれたこと ③下痢をして途中サービスエリアに何度も立ち寄ったことなどが考えられます。

#### (3) 事務部

\*半期のまとめ下半期の活動ほか(香川、別紙あり)

\*中間決算状況(9月末の財政状況)(中本、別紙あり)

@県連フリー登山バスで21万円の余剰金が発生

- ・理由は①採算ラインの38名より多くの参加者(42名)があり、②当初見積りの白馬までの運行が松本までとなり、運行距離が短縮されバス代が安くなった

@余剰金の処理

- ・従前からの扱いに従い、余剰金から10万円を差し引き、参加人数で割って、千円未満を切り捨てた金額2,000円を参加者に還付する[計算式は、(210,000-100,000)/42=2,619⇒2,000]

#### <もくじ>

・第4回県連理事会(拡大)報告	1
・県連救助隊総会案内	3
・2023年登山カレンダー購入申込を	3
・救助隊クライミングレスキュー訓練案内	4
・中地協救助隊交流会案内	4
・ハイキングレスキュー講習会案内	6
・気象ステップアップ講座「冬山」案内	7
・全国ハイキング交流集会報告	8
・講座「登山アプリ活用」報告	9
・県連関係スケジュール表(10~11月)	10

### 2. 議題

(1) 各会の組織と活動状況の報告(各会代表者ほか、別紙あり) 略

- (2) 10/15 県連ステップアップ講座②「カシミール 3D、ジオグラフィカ」〈定員 20 名〉(皿家)  
\*各会からの参加状況 広島(3) やまぼうし(3) 佐伯(5)呉(3) その他(4)計 18
- (3) 10/22~23 中地協ハイキング交流集会「三瓶山」(島根県連主管)  
\*各会からの参加状況 やまぼうし(5) その他(0)
- (4) 10/23 県連初心者岩登り講習会② 〈定員 10 名〉(安達、小形)  
\*参加申込み状況 HRC1 やまぼうし 1 登山学校修了生 2 計 4 名
- (5) 10/29~30 全国登山研究集会(会場;ホテルコンチネンタル府中)  
\*参加希望は無し
- (6) 11/12 県連ステップアップ講座③「冬山気象」(吉田)  
\*案内チラシを県連ニュース 10 月号に掲載
- (7) 労山カレンダーの申込み(部数取りまとめと申込み;香川)  
\*案内チラシを県連ニュース 10 月号に掲載、会員価格は 1,000 円

### 3. 今後のスケジュール

- ・10/22~23(土~日)中地協ハイキング交流集会「三瓶山」(主管;島根県連)
- ・10/23(日)初心者岩登り講習会②「天応烏帽子岩山」
- ・10/29~30(土~日)全国登山研究集会(東京・コンチネンタルホテル府中)
- ・11/5(土)三役等会議④
- ・11/8(火)山行部会④
- ・11/12(土)県連ステップアップ講座③「冬山気象」
- ・11/12~13(土~日)全国自然保護集会「世界と日本の再生可能エネルギーの最新動向と今後の課題」  
(全国連盟事務所、Zoom 参加可能)
- ・11/18(金)組織部会④
- ・11/19(土)県連安全登山講座「ハイキングレスキュー」
- ・11/19~20(土~日)労山登山学校交流会(京都市大原温泉、金比羅山)
- ・11/23(水)県連交流ハイク「武田山歴史ハイキング」
- ・11/26(土)県連救助隊総会、交流会
- ・11/27(日)県連救助隊レスキュー訓練
- ・11/30(水)労山基金オンライン説明会
- ・12/3 (土)理事会⑤
- ・12/10~11(土~日)中地協救助隊交流集会

### 4. その他

- (1) 10/1~2 全国ハイキング交流集会の報告(参加役員)※詳細は p.8~9 参照
- (2) 第 5 回初級登山学校の概要(安達、別紙あり)
  - ①日程(案) \*机上講座(月)…4/10(開校式)、4/17、5/8、5/22、6/5  
\*実技登山(日)…4/23、5/14、5/28、6/11(修了式 1)  
\*オプション登山ほか ・「天応烏帽子岩山初心者岩登り講習会」日程未定  
・7/28 夜~7/30 夜(木~日)「木曾駒ヶ岳登山バス」
  - ②取組みスケジュール  
\*登山学校関係者会議(11/21(月)18:00~20:00 二葉公民館予定) ・後援申請 11 月頃  
\*後援承認・チラシ印刷 12 月頃 \*チラシ配付・宣伝 1 月以降
- (3) 廿日市 20 名山ガイドブックの各会配布  
\*配布済み 佐伯、やまぼうし、令峰、全国連盟、山口県連ほか  
\*今回配布 県北 10、呉 15、広島 10、桃源郷 5、安佐学友 3、RAIZ1、とんど 1

## 2022 年度県連救助隊総会のご案内

下記により、2022 年度県連救助隊の総会を開催しますので隊員の方はぜひご出席ください。  
参加者には交通費実費を支給します。車の場合は、できるだけ乗り合せて来てください。

日時；2022 年 11 月 26 日（土）13：30～16：00 ※役員の方は 13：00 に集合してください！

会場；広島市楽々園公民館 1 階 第 1 研修室

〒731-5136 広島市佐伯区楽々園 5-8-32 TEL 082-921-1404

議題；1. この一年の活動のまとめと今後一年の活動方針

2. この一年の登山事故状況と教訓（県連、各会からの報告）

3. 役員の改選

4. 情報交換 ①県外山行（宮崎比叡山ほか）②全国連盟遭難対策・学校関係行事ほか

5. 技術講習会 「セルフレスキューのロープワーク」

講師：安達忠雄ほか佐伯山の会会員

参加申込先 ※11 月 20 日（日）までに各会で参加者を取りまとめて安達へ連絡してください。

携帯 090-5376-7050 Eメールアドレス：t1t07mf1@ene.megaegg.ne.jp

## 2023 年カレンダー

ひと月毎に美しい写真が季節を彩る

労山カレンダーが完成しました

労山会員による美しい四季の山々の写真と共に

新しい一年を始めませんか。

自室に飾っても大判なので見栄えがします！

労山カレンダーで毎日の暮らしが季節

の山と共にある素敵な一年を過ごしま

しょう。プレゼントにも最適です。



申込は 11 月半ばには取りまとめ発注します

早めに所属会担当者まで申し込み下さい。

価格は 1 部 1,000 円(税込み)です。

【各会クラブ理事・担当者様へ】

カレンダーは、地方連盟で部数取りまとめ・発注・発送・請求・支払いの行程で行われます。

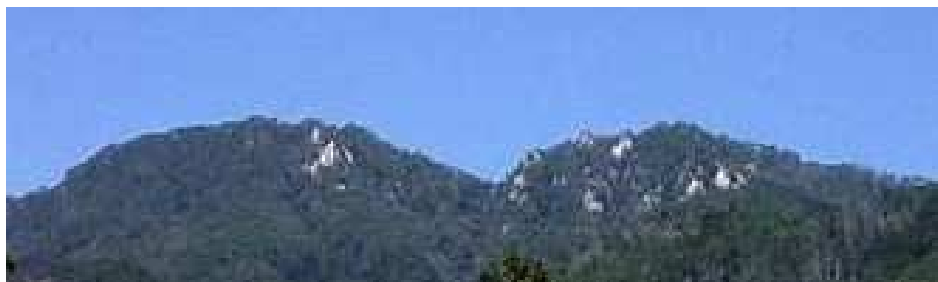
会・クラブからの申込は事務部香川までお願いします。発送は各クラブ宛に行いますので

申込時に送付先(郵便番号、電話番号、住所、氏名、会員番号)を明記してください。

## 2022年度県連救助隊クライミングレスキュー訓練

# 窓が山周辺

今年度のクライミングレスキュー訓練は全国行事と重なったため、日程調整をした結果、佐伯山の会の定例岩トレとコラボすることになりました。



救助隊総会の翌日で参加者が限られますが、参加出来る隊員で技術的・人的な交流を深めましょう。

救助隊長 安達忠雄

- 1. 日 時： 2022年11月27日(日) 9:00~16:00**
- 2. 集 合：** 窓が山憩いの森第2駐車場 午前9時
- 3. 訓練・交流会場：** 窓が山憩いの森第2駐車場及び第2スラブ周辺
- 4. 訓練・交流スケジュール** (天候ほか諸事情により変更することがあります。)
  - 9:00~9:30 主催者挨拶、各参加者自己紹介、班分けなど
  - 9:30~11:00 各班に分かれて自己脱出・登り返し
  - 11:00~14:30 第2スラブに移動し、引き上げ・引き下ろし等クライミングのレスキュー訓練
  - 14:30~15:00 憩いの森第2駐車場へ移動、まとめ、一次解散
  - 15:00~16:00 希望者でココヘリ捜索、最終解散
- 5. 必要装備** クライミング用具一式、昼食、飲み物、その他クライミングに適した服装・装備など。  
持っている人はココヘリ子機・親機
- 6. 申込み締切日** 2022年11月20日(日)
- 7. 申込み・問合せ先** 安達忠雄 携帯 090-5376-7050  
Eメール [t1t07mf1@ene.megaegg.ne.jp](mailto:t1t07mf1@ene.megaegg.ne.jp)

※各会で参加者を取りまとめて連絡してください。

## 山岳遭難防止対策・救助隊交流会 in 大山の開催のお知らせ

主催：労山中国地方協議会

労山中国地方協議会主催で山岳遭難防止及び救助隊活動の意見交換及び基礎的な知識や技術の向上を図ることを目的に下記のとおり救助隊交流会が開催されます。

参加希望者(6名前後を予定)は期限までに県連救助隊長の安達へ申し込んでください。

記

日時 2021年12月10日(土)~11日(日)

会場 とやま旅館(☎0859-52-2431)(鳥取県大山町大山118)

宿泊費 10,000円(1泊2食 交流会費込み)が6,000円※になる見込み

※「ウェルカニとっとり得々割」キャンペーンが適用され旅行代金(宿泊費)は40%割引となります。原則は宿泊者全員の居住が確認できる書類(免許証・保険証など)およびワクチン・検査パッケージの確認ができる書類の提示が必要となりますが、今回は主催者のみが確認書類を提示すればよいことになりました。

交通費 中国地方協議会負担

参加締切 11月27日(日) 県連救助隊長の安達まで 携帯 090-5376-7050

Email [t1t07mf1@ene.megaegg.ne.jp](mailto:t1t07mf1@ene.megaegg.ne.jp)

## 日程

12月10日(土)

14:00~14:30 受付

14:30~15:30 全国の山岳遭難の状況の報告

各県の山岳遭難事故事例及び救助隊の活動状況の報告

15:30~17:30 講演

講師/長谷川賢也さん(医療法人社団 淳和会 長谷川記念病院)(大山山岳医療部会パトロール隊・日本登山医学会認定山岳医)

内容/スライド講義を80分(山岳医の活動、パトロール隊の活動、登山の運動生理学など)、休憩5分、質疑応答・ディスカッションを20分程度

18:30~20:30 夕食及び交流会

12月11日(日) 7:00 朝食

朝食後解散となり、各県連自由行動(大山登山など)

## 各県連へのお願い事項

交流会で発表する資料は20部用意してください

参加者の交通費は、中地協が支給します。(走行距離 $\times$ 10円)

参加者は、各県連でできるだけ同乗して参加ください。

運転手は、会場までの高速道路料金・走行距離を受付で報告ください。

日帰り参加者は17:30解散で、参加費は無料です。

## 講師紹介

長谷川賢也さん(医療法人社団 淳和会 長谷川記念病院院長)(大山山岳医療部会パトロール隊・日本登山医学会認定山岳医)

スキーは4歳から大山で始めました。学生時代は競技スキーをしていましたが、スノーボードは1991年に始めました。アルペン、フリースタイルどちらもやりますが、パーク系はなかなかうまくなりません。JSBAのB級イントラは97年に、C級検定員は98年にとりまして、2007年にSAJの正指導員を取り、2010年に念願のA級イントラに合格しました。

スノーボード外傷について→登山は2009年に始めました。以降、季節を問わず山行を重ね、大山、蒜山など中四国の山域だけでなく、北アルプス、立山、剣岳などで山行を重ねています。

登山医学会認定山岳医を取得以降、山岳でのファーストエイド、治療、救助に取り組んでおります。もともとスキー場では、イントラ活動と並行して、SAJ公認ドクターパトロールとして、活動はしてききましたが、登山を始めて、山岳現場では、スキー場パトロール活動とはまったく異なる注意点があることに気づきました。それは、ゲレンデと違い、トラブルやケガ、体調不良は、即遭難につながるということです。

山岳をスポーツとしてとらえた場合、他のスポーツと決定的に異なるのが、時として死を伴う危険が、すぐ隣合わせにある、ということです。加えて、国内愛好家の平均年齢が50歳代後半であるということ、ケガだけでなく、持病の悪化、高山病など、内科的なことも重要になるということです。

(長谷川記念病院HPから抜粋)



11月19日(土) 10:00～「牛田総合公園ナチュラルライフセンター」でハイキングレスキュー講習会を行います。ハイキングでの事故等に遭遇したとき、救急隊員が到着するまでに行う救急法等を研修します。会員のみなさまの危機対応能力の向上をめざしています。参加費は無料です。安全登山推進のため是非ご参加ください。なお、マスク着用をお願いいたします。

【ハイキングレスキュー講習会】(※雨天でも実施します)

- 日 時 2022年11月19日(土) 10:00～12:00
- 場 所 牛田総合公園ナチュラルライフセンター  
アストラムライン牛田駅から徒歩約6分 ビッグウェーブ、東区スポーツセンター隣
- 内 容 山での事故対応を素早く、慌てずに行えるように、救急法を実際に体験します。  
骨折、捻挫、出血、熱中症、低体温症などをその場にあるもので処置する方法を学習します。
- 持 参 物 《必携》ペットボトル(水を入れたもの)、ビニール袋、テーピングテープ等、  
《あれば持参》ツェルト、ストック2本、エラスコット弾性包帯、三角巾、

※午後から会場周辺の屋外でツェルトの張り方の講習をします。(雨天中止)

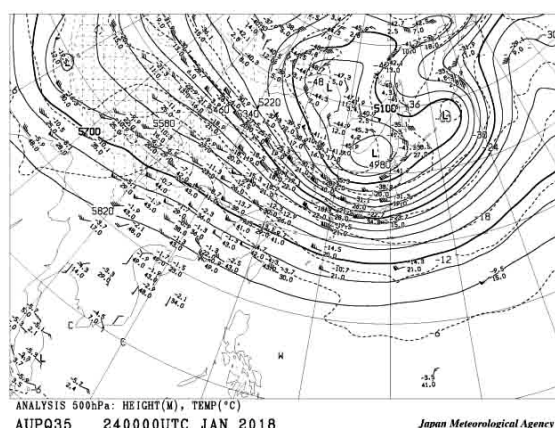
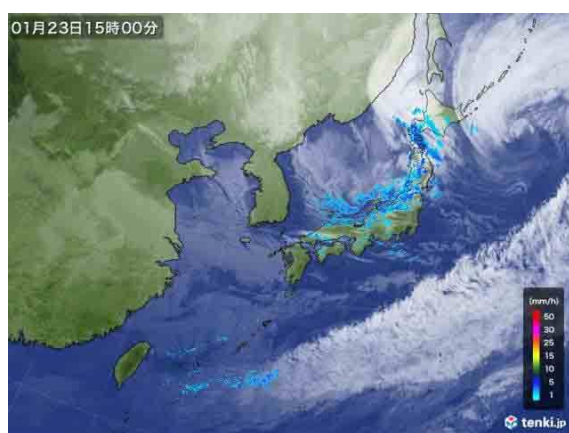


△▲ 11月12日(土)までに、出席者氏名・所属を各会の山行担当者にご連絡ください。各会でまとめて申し込んでください。よろしくお願い致します。

<申し込み先> 広島県勤労者山岳連盟山行部：小形正則 (E-mail: ogtmsnr502@yahoo.co.jp)

# 気象ステップアップ講座「冬山」

楽しい雪山の安全な登山のために「気象ステップアップ講座・冬山」を開催します。現在の天気予報は正確です。そしてそれを読み解き行動に生かす知識があればさらに安全で快適な山行が楽しめます。冬山気象講座で一足早く雪山天気を体験し安全登山に生かしましょう。雪山を目指さないかたも冬の気象の推移を知れば無理なく楽しい低山ハイクにつながりますのでぜひおいでください。



○開催日時:2022年11月12日(土)13:00~16:00

○開催場所:広島市牛田公民館 研修室2 TEL:082-227-0706

広島市東区牛田新町1-8-3 東区スポーツセンター(ビッグウェーブ)東

○参加費用:資料代¥500

○講座内容:積雪期の気象 気圧配置 事例考察 その他

※ノートと筆記用具をお持ち下さい。

○講師:香川佳久(桃源郷クラブ)

「私が体験した気象状況例など盛り込んで、分かりやすく楽しくやいましょう。」

○申込先:吉田昌利 携帯:090-5708-0395 E-mail: masa-y@bea,hi-ho,ne.jp

※申込みは、各所属団体単位で取りまとめて、11月8日(火)までにメールにて連絡をお願い致します。

広島県勤労者山岳連盟山行部

## 2022 全国ハイキング交流集会のまとめ

(報告；安達忠雄)

第 23 回全国ハイキング交流集会が 10 月 1～2 日 (土～日) に山口県セミナーパークで開催され、広島県連から 8 名 (うち 3 名は日帰り) が参加しました。

まず、全国連盟の久保副理事長、主管の川辺山口県連会長からのあいさつに続き、田上ハイキング委員長から基調報告がありました。基調報告の中では、現在の登山には 3 つの課題があり、その 1 つは「コロナとのたたかい」2 つ目が「高齢



化とのたたかい」最後が「登山理念を受け継ぐ」ことで今回の交流集会でそれらの課題について討議・交流してほしいとのことでした。さらに、「庶民に慕われる登山に行こう！」という提起もありました。

また、記念講演は「IT 時代の山岳遭難～スマホを活用した安全登山～」というテーマで本の著者である木元康晴さんからのお話がありました。内容は箇条書きにしましたので参考にしてください。

\* IT の情報は、正確さでなく人気投票

- ・ 厳しい情報は上位に行かない
- ・ インターネット上の不正確な情報を正しいと考える人が最近は多くなっている
- ・ 検索エンジンで AI によって自分好みの情報を見がちになる
- ・ スピード自慢、困難ルート自慢
- ・ 民間側索会社にヤマレコへ UP している常連からの検索依頼がある
- ・ スマホの地図・ルートでは五感が鈍る、コンパスを使って地図を読むのが常道

\* 地図ソフトのメリット

- ・ 地図に表示された道の誤りが分る
- ・ 現在地が分る

\* 地図ソフトの種類…主に 6 種類

- ・ 山と高原地図…アルプスに便利
- ・ コンパス…使いにくい、計画ありき
- ・ サーバー保存型がお勧め (送信しなくて良い、第 3 者に伝えられる) …ヤマレコ・ヤママップ・コンパス EX
- ・ ジオグラフィカ・スーパー地形はスマホのみ
- ・ 管理体制…ヤママップは 60 人、ヤマレコは 1 人

\* 事故時・検索

- ・ 事故時は電子データの方がありがたい、紙だと収集と読むのが困難
- ・ 緊急通報で位置情報も同時に連絡
- ・ ココヘリは登山届を出すのが条件、検索範囲最大 16km
- ・ 悪天の時は紙の地図が必要

そして、記念講演の後は 3 つの分科会が開催されました。各分科会の概要は以下のとおりです。

### 第 1 分科会 「会・クラブ運営と会員拡大」

参加者 16 名 (静岡、大阪、埼玉、福岡、香川、長崎、広島、岡山、山口、全国理事)

「広げよう、仲間の経験を！会・クラブ 拡大 増やそう仲間を！」のスローガンのもと、まずは参加者の自己紹介から開始し、参加者全員が会の状況とこれまでと取り組んできたことまた取り組もうとしていることなどを発言した。主な発言内容は、



- ・コロナ禍の中労山へ入っている意味が解らないことや高齢化などの理由で3つのハイキングクラブが退会をした。しかし、SNSの普及でその講習会を開催した中で20代、40代が入会してきている
- ・若い人が入りたいと思える会のいきいきした運営が課題
- ・86歳の方が毎回例会山行に参加しておりその人が目標になっている。リーダーの養成が課題
- ・労山の意味は仲間づくり。何かを求めている人の受け皿になればいいのでは
- ・高齢化で大きな会が退会したが、年齢制限したハイキングセミナーで若い人の会が10できた。山頂で「空のワンポイント講座」を開催。HPにも掲載。話題になっている
- ・HP・SNSなどとあわせてアナログ的に名刺判を会員に渡し、宣伝活動をしている。これが珍しがられ好評
- ・年間をとおしてさまざまな行事を開催し、楽しい会を前面に出している。地方紙2社に会員募集の記事を無料で掲載している。会のモットーは“連れて行ってもらうから連れて行く人になろう”で、会員教育も力を入れている
- ・会員アンケートで山頂でホットサンドをみんなで創り好評。何が楽しいのかをキャッチする人がいてそれを実践する人がいれば会の楽しい雰囲気づくりにつながるのでは
- ・各会ではできないことを県連へ相談、県連で、できないことは全国連盟に援助ということを会員に見せていくことで労山の理解が身近になる。県連としてヤングメンズ委員会を結成し、様々な活動の中で技術等を習得している。組織を使った活動をしている中で、楽しく活性化ができてきているなどの発言があった。

時間の関係で発言をしあつたのみに終わった。

※第2・第3分科会は次号で報告します。

## 2022年県連ステップアップ講座 登山アプリの活用

### 「カシミール3Dとジオグラフィカ」報告

10月15日(土)に牛田公民館で14時15分から16時45分でやまぼうしの滝講師による登山アプリの活用ステップアップ講座「カシミール3Dとジオグラフィカ」が開かれました。

各会からの参加者は次の通りです。

佐伯 5名、広島労山 3名、呉労山 3名、令峰 2名、やまぼうし 3名、県北山の会 1名、安佐岳友 1名 の計18名。(昨年度17名の参加者、8名が昨年度に引き続き参加)

#### ◇ジオグラフィカの話として

- 1-1 地図をキャッシュしておく(WI-FI環境で地図データを入手しておく)
- 1-2 地図上の現在位置表示、歩いた奇跡の記録(トラックログ)
- 1-3 他の軌跡データの取り込み(GPXデータのインポート)
- 1-4 GPXデータのエクスポート(PCへ送る)
- 1-5 画面表示、音声表示の設定 その他

#### ◇カシミール3Dの話として

- 2-1 カシミール3Dによる地理院地図の表示
- 2-2 地図画面のプリント CubePDFを使用することなど
- 2-3 トラック(軌跡)の断面図
- 2-4 GPXデータの編集 について講義が行われました。

記、皿家琢司



# 2022年10月～2022年11月 県連関係スケジュール表

(注)太字は全国連盟・中地協・県連関係行事を示す。

10月			11月		
日	曜	内容	日	曜	内容
1	土	牛田山(広)	5	土	三役・事務部合同会議④
1-2	土-日	全国ハイキング交流集会[山口]	6	日	高岳-聖岳(広) 安蔵寺山(や) 阿佐山(佐H) 岩トレ29(佐V) 岳山(呉) 初級岩トレ⑩(令)
2	日	ふれあい障害者登山(や) 岩トレ25(佐V) 中野冠山-一兵山家山(呉)	8	火	山行部会④
8-10	土-月	宮崎の岩場[県外クライミング3](佐V)	12	土	ステップアップ講座③冬山気象 安蔵寺山(佐H)
9	日	十方山(や)	12-13	土-日	国東半島(広) 備中[県外クライミング4](佐V)
13	木	初級岩トレ⑬(令)	13	日	福王寺山(や) 十方山周辺[山域研究5](佐V)
15	土	理事会④[拡大] ステップアップ講座②登山アプリ	15	火	岩トレ30(佐V)
15-16	土-日	石鎚山(佐H) 灰ヶ峰(令)	18	金	組織部会④
16	日	大野権現(や) 十方山周辺[山域研究4](佐V)	19	土	安全登山講座「ハイキングレスキュー」 筆影山-竜王山(佐H)
18	火	岩トレ26(佐V)	19-21	土-月	蒜山縦走(令)
22	土	大箒山(佐H)	20	日	白木山縦走[上三田-鬼ヶ城](広) 臥龍山(や) 岩トレ31(佐V) 牛曳山-伊良谷山-毛無山(呉)
22-23	土-日	中地協ハイキング交流会[三瓶] 道後山-猫山[星見会](広)	22	火	初心者岩登り講習会②「天応」
23	日	鯛の巣山(呉) 岩トレ27(佐V)	23	水	県連交流ハイク「武田山歴史ハイキング」
27	木	初級岩トレ⑭(令)	24	木	初級岩トレ⑯(令)
29	土	篁山(広) きのこパーティ(佐H)	26	土	県連救助隊総会、交流会
29-30	土-日	全国登山研究集会[東京] 大神が岳-赤谷山[紅葉](桃) 臥龍山・掛頭山(令)	27	日	県連クライミングレスキュー訓練「窓が山」 鉾取山(や) 岩トレ32(佐V)
30	日	岩トレ28(佐V)			

各会 山行 担当者 等連絡 先	団体	広島労山	やまぼし	佐伯山の会 (ハイキング・教育)	佐伯山の会 (パリエーション)
	名前	宮本 隆志	皿家 琢司	舞田 健	安達 忠雄
	電話	090-6411-3497	090-1320-8609	0829-39-0226	090-5376-7050
	E-mail	h-sashsekei@do6.enjoy.ne.jp	saratakuab@yahoo.co.jp	takashi.maitaken@gmail.com	t1t07mf1@ene.megaegg.ne.jp
	団体	呉勤労者山の会	県北山の会	桃源郷クラブ	令峰クラブ
	名前	山本 和夫	奥田 米男	香川 佳久	住田 雅昭
	電話	090-4107-8622	090-4655-6680	090-7503-3372	082-921-2045
	E-mail	qqk355f39@muse.ocn.ne.jp	m12ony8f7b@hi2.enjoy.ne.jp	splitcane@snow.megaegg.ne.jp	sumita@sky.megaegg.ne.jp
	広島県連		安達 忠雄	090-5376-7050	t1t07mf1@ene.megaegg.ne.jp

県連ニュース2022年10月号(発行日2022年10月20日)

発行:広島県勤労者山岳連盟 編集責任者:滝史郎

〒735-0006 安芸郡府中町本町1-10-55-201 E-mail:info@hpwaf.main.jp